



公益社団法人 日本食肉格付協会

Japan Meat Grading Association



2025版

生産と流通を結ぶ技術集団
格付は肉質向上の道しるべ!



牛・豚枝肉の公正中立な格付を通じて、我が国の畜産・食肉産業の発展に貢献します！！

協会の設立

私たち日本食肉格付協会は、我が国の畜産の発展と円滑な食肉流通を図るため、公正中立な枝肉格付を行う**我が国唯一の格付機関**として昭和50年（1975年）2月に設立され、その後、国の公益法人改革の中で、平成23年（2011年）4月に**公益社団法人**日本食肉格付協会となり現在に至っており、発足から40年以上（前身の団体を含めると約60年）の長い歴史があります。

協会の役割

現在、全国各地の中央卸売市場、地方卸売市場、食肉センター等、126か所で、牛・豚枝肉取引規格に基づく枝肉の規格格付を行っています。

枝肉の格付は、農家から卸売市場などに出荷される**牛や豚の適正な価格形成のために不可欠な**ものであり、当協会は我が国の唯一の格付機関として、**厳正かつ公正中立な枝肉格付を行うことにより**、我が国の畜産・食肉産業の発展に貢献しています。

また、牛・豚枝肉の格付データ（例えば牛の脂肪交雑など）は、**畜産農家の経営の改善や、我が国の牛・豚の育種改良にも重要な役割**を果たしています。

さらに、当協会は、農林水産省からの委託を受け、**牛のトレーサビリティ制度の的確な実施のために**、全国のと畜場から牛肉のサンプリングを行い、食肉の信頼性の確保にも貢献しています。

協会の活動

協会の職員数は、約200名で、全国各地の食肉卸売市場や食肉センター等で、牛・豚枝肉の格付を行っています。

格付事業所数は現在126か所で、全国の処理施設のほとんどをカバーしています。

出荷される牛・豚のうち格付される割合は増加しており、現在、牛が約85%（約94万頭）、豚が約76%（約1,232万頭）を占めております。

格付を厳正・中立に行うためには、格付員一人一人の格付技術の研さんが重要なことから、当協会では、**1級、2級、3級の資格制度**を設けており、格付技術の高度化に努めています。

諸外国との国際交渉の進展で我が国の畜産も輸入との競争が強まっていますが、我が国の畜産の競争力強化のためには、輸入に負けない安全で高品質な食肉を供給することが必要となっています。当協会の格付の中で、例えば牛の脂肪交雑や肉の締まりなどの格付データは、我が国の牛・豚肉の品質の向上に大きな貢献をしています。

また、最近では牛肉の輸出が伸びていますが、当協会の**牛の格付結果証明書**は輸出される牛肉の品質を保証するものとして利用され、輸出促進の上で大きな役割を果たしています。

協会で働きませんか

以上のとおり、当協会の枝肉格付は、我が国の畜産・食肉産業に大きな役割を果たしています。当協会にとって、**最も重要な資産は「人材」**です。格付を円滑に進めるには、全職員の能力が大きなポイントとなります。若い皆さんが格付技術の習得に努め、全国各地の卸売市場や食肉センターの第一線で活躍できるように、職員一丸となって皆さんを応援していきます。

我が国の畜産・食肉産業の発展のために、当協会でご活躍していただきますよう、よろしくお願いいたします。

公益社団法人 日本食肉格付協会
会長 大野 高志





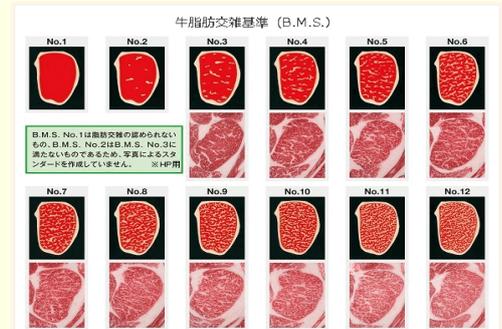
格付とその役割

格付の役割

- ◇ 公正な取引（セリ・相対取引）のための格付
- ◇ 品質・生産性向上のための格付
- ◇ 政策発動に係る価格指標としての格付

(1) 牛枝肉取引規格について

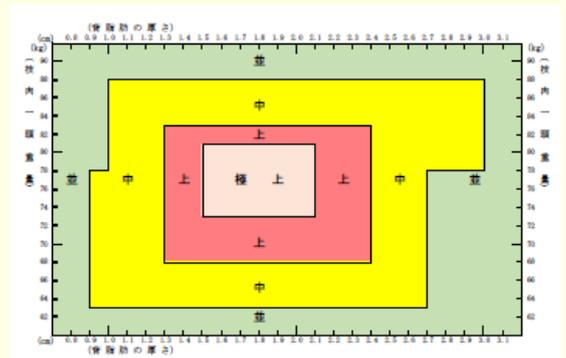
牛枝肉取引規格には、歩留等級と肉質等級があります。歩留等級は、枝肉重量に対しどれくらいの部分肉重量が得られるかを判定し、肉質等級は脂肪交雑（霜降り）や肉の締まりなどの状態を判定します。歩留等級と肉質等級は「A5」などと呼称されます。



(2) 豚枝肉取引規格について

豚枝肉取引規格では、枝肉重量と背脂肪の厚さ、外観、肉質について、その等級の条件を同時に具備しているものを当該等級に格付しています。

格付に当たっては、まず、枝肉重量と背脂肪の厚さによる等級の判定表によって該当する等級を判定し、次いで外観と肉質の各項目の条件によって等級を決定します。



(3) 牛肉トレーサビリティ業務について

牛肉トレーサビリティ制度とは、牛のBSE発生を機に制度化された、牛の個体識別番号を利用した国産牛肉の生産履歴の追跡・確認を可能にする制度で、国産牛肉の安全・安心を確保するものです。この制度の実効性を担保するために、全国すべてのと畜牛から採取した肉片と流通末端の牛肉販売店から採取した肉片との同一性を、牛の個体識別番号とDNA検査により確認します。



(4) 牛枝肉格付結果証明書の発行

牛枝肉の格付結果について、食肉販売業者から、円滑な取引を行うため、牛肉の格付結果を証明した書類が欲しいという要望が増加しております。

主要業務である規格格付のうち、牛枝肉の格付結果については、①牛枝肉への格付印の押印と②格付依頼者（委託者）からの申し出があった格付明細書の発行により開示しています。

この要望に応えることは、①牛肉の取引に関する信用の拡大、②食肉購買者への安心感の提供、③食肉の規格取引の普及推進等に資すると考えられます。



日本語版



英語版

(5) 牛肉・豚肉の脂肪酸測定及び証明書の発行

我が国では近年、牛肉・豚肉の“おいしさ”にもつながる「食味性」への関心が高まっていますが、当協会はオレイン酸をはじめとする脂肪酸組成を枝肉段階で迅速に測定ができるよう光学測定機器を導入しそのニーズに応えています。



牛枝肉



豚枝肉



牛枝肉

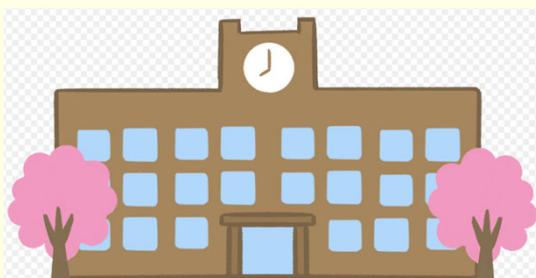


豚枝肉



職員の主な出身校（大学校・大学・大学院）

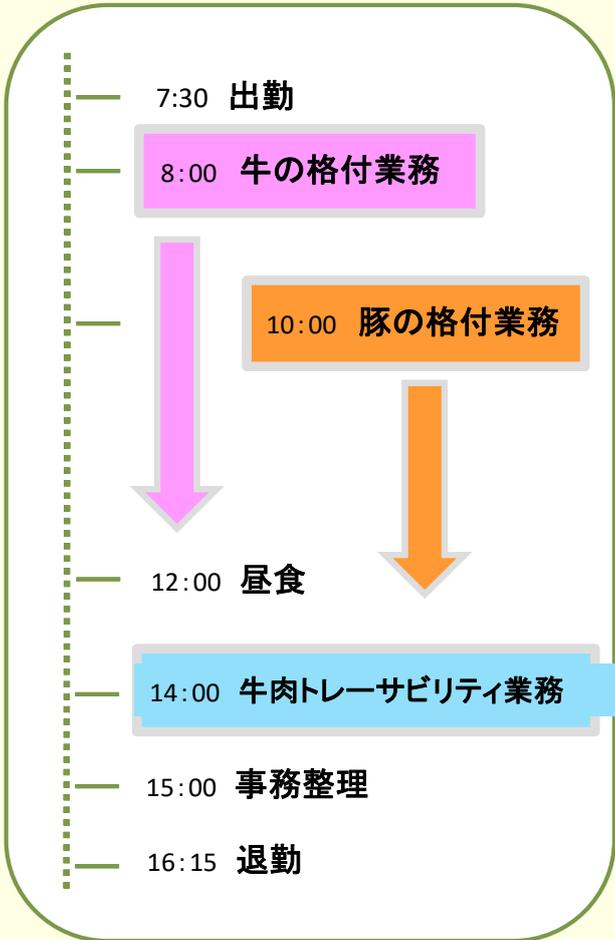
- 麻布大学
- 茨城大学
- 岩手大学
- 帯広畜産大学
- 鹿児島大学
- 北里大学
- 岐阜大学
- 京都産業大学
- 近畿大学
- 信州大学
- 東海大学
- 東京農業大学
- 新潟大学
- 日本獣医生命科学大学
- 日本大学
- 広島大学
- 広島修道大学
- 宮城大学
- 宮崎大学
- 明治大学
- 名城大学
- 酪農学園大学
- 龍谷大学
- 鹿児島県立農業大学校
- 宮城県農業大学校
- 宮崎県立農業大学校



（五十音順）



職員の主な1日のスケジュール



※ 一般的なスケジュール
(勤務場所によって業務内容は若干異なります。)

残業は少なく
働きやすいです♪



全国の事業所配置図



- 北海道(支所1、事業所13)
- 東北(支所1、事業所14、分室1)
- 関東(支所1、事業所21、分室2)
- 東海・北陸(支所1、事業所12、分室1)
- 近畿・中・四国(支所1、事業所28)
- 九州(支所1、事業所15)
- 南九州(支所1、事業所17、分室2)

(令和7年4月1日現在)





目指せ！1級格付員への道！



STEP 5

1級格付員

2級格付員として10年以上の経験
年齢が40歳以上
実技試験及び学科試験の合格点を
直近5年間で3回満たした者

STEP 4

2級格付員

3級格付員として5年以上の経験
年齢が30歳以上
実技試験及び学科試験の合格点を
直近5年間で3回満たした者



STEP 3

3級格付員

格付員補佐として2年以上の経験
技術研修成績80点以上

STEP 2

格付員補佐

格付補助員として1年以上の経験
技術研修成績70点以上

STEP 1

格付補助員

格付協会に入会



先輩職員の

声



◆入会のきっかけ

私は友人がミートジャッジング競技会に出場したことがきっかけで格付協会に興味を持ちました。その後、大学での説明会に参加、事業所訪問などを行い、食肉の格付というオンリーワンの仕事に就いてみたいという気持ちが強くなり入会を希望しました。

◆仕事でのやりがいや達成感

最初は分からないことが多く戸惑うことも多かったですが、業務に携わり先輩方から多くのことを学ぶことができ格付という仕事に対してより理解が深まっていきました。そんな日々の積み重ねにより、格付という仕事に自信を持って取り組めることにやりがいを感じています。

鹿児島大学卒 2020年入会



◆職場の雰囲気や環境

所属する事業所によって一日に格付する頭数は違いますが、数年ごとに異動があるため、様々な環境で格付を行い経験を積めることは良い点だと思います。体力・精神面で辛い部分もありますが、数年で異動があるので、新しい環境で心機一転して仕事に臨むことができます。また、ほとんど超過勤務が無いので、自分のために使える時間が多いことも良い点です。

◆学生へのアドバイス

就職先を決めることは、人生の方向性を決めるほどの大きな決断が必要となります。説明を聞くだけではなく実際にインターンシップで事業所に訪問し、現場の空気感を知ることが大切です。悔いの残らないように、頑張ってください。

宮崎大学卒 2022年入会



◆職場の雰囲気

基本的に冷蔵庫内で作業を行うこととなりますが、防寒服のおかげで寒さを感じることなく快適に行えます。

職場は賑やかで、先輩方も気さくで質問しやすい雰囲気があり、仕事が終われば趣味の話やニュースなど他愛のない雑談で盛り上がっています。また終業時間も早いのでプライベートが充実させやすい点も魅力の一つだと思います。

◆仕事のやりがいや達成感

最初は枝肉を見ても全く分からなかったのが、少しずつ等級や肉質を判定できるようになり、その成長過程がとても楽しいです。

まだまだ学ぶことが多いですが、難しさを感じるからこそ新しい発見があり、仕事の面白さを実感しています。

今後も経験を積み、格付員として自信を持って業務に臨めるよう、日々努力を重ねていきたいと考えています。

広島修道大学卒 2024年入会



◆入会のきっかけ

協会については、大学生のころに受けていた食肉に関する授業の中で紹介されました。そこで授業にも協会にも興味を持ち、食肉に関する勉強や研究を重ねていくうちに、食肉流通の中でもとても大切な役割を持つ「格付」という仕事に携わってみたいと思うようになったのがきっかけです。

難しい仕事ではありますが、その中でも楽しさを見つけながら、日々の仕事に取り組んでいます。

◆職場の雰囲気や環境

事業所自体は所属人数が多くないため、年齢の離れた先輩方とも仲良くなることが出来ますし、貴重なお話もたくさん聞くことが出来ます。

また、全国転勤については、日本全国いろいろな場所の文化や食生活に触れることが出来てとても楽しいです。

特に、その地域の美味しい食べ物を心行くまで堪能できるのは、全国転勤ならではの楽しみではないかと思います。

私は配属された地域にある観光名所や特産品を制覇してやろうという勢いで楽しんでいます。

岩手大学卒 2024年入会



◆アドバイス

全国転勤に対して躊躇があるかもしれませんが、住んでみないと知ることの出来ない文化や景色名所等がありそれらを巡ることがいい経験や刺激となり楽しめています。知人が全国に出来るということも将来の自分にとっての強みとなりますし、不安よりも期待の方が大きいです。

先輩方も私のことを気にかけてくれる方ばかりなので、公私問わず困ったことがあればすぐに相談に乗ってくれます。

また、同期とも連絡を取り合ったり、顔を合わせたりして楽しく過ごしています。

◆きっかけ

大学の就職支援センターで紹介してもらったことが格付協会を知るきっかけでした。

紹介を受けた後、職場見学や実際の業務に携わり、生産者と消費者をつなぐ重要な役割であることを実感するとともに、やりがいをもって仕事をすることが出来るのではないかと考え、入会を希望しました。

京都産業大学卒 2024年入会



全日本大学対抗ミートジャッジング競技会とは？



全国の大学で畜産を学ぶ学生らが5名1チームとなり、当協会の牛・豚枝肉取引規格に基づき、枝肉の順位付けを行い、その正確性を点数で競う大会です。

事前に、各大学近隣の当協会事業所において、規格の説明や格付の練習を行い、大会は東京食肉市場等で3日間に亘り開催されます。

「牛部門」「豚部門」「部分肉・精肉部門」「総合部門」「大学対抗部門」で表彰があり、特に「総合部門」での上位5名は、その後開催されるオーストラリア大会に日本代表チームとして派遣されます！



協会概要

名 称 公益社団法人 日本食肉格付協会
設 立 昭和50年2月1日 農林水産省指令50畜B第163号
公益社団法人認定 平成23年3月22日 府益担第2377号
会 員 独立行政法人 農畜産業振興機構
47都道府県
全国農業協同組合連合会
全国畜産農業協同組合連合会
全国酪農業協同組合連合会
全国開拓農業協同組合連合会
日本ハム・ソーセージ工業協同組合
全国食肉事業協同組合連合会
公益社団法人 日本食肉市場卸売協会
入会預り金 44億400万円

協会事業

- (1) 食肉の規格格付の実施
- (2) 食肉格付員の養成及び技術研修
- (3) 食肉の規格取引の普及推進
- (4) 食肉に関連する情報の収集・提供
- (5) 食肉流通の改善及び合理化の推進
- (6) その他協会の目的を達成するために必要な事業

支所・所在地

北海道支所	〒059-1433 北海道勇払郡安平町遠浅695	TEL 0145-22-4720
東北支所	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町6-3-6	TEL 022-258-1194
関東支所	〒108-0075 東京都港区港南2-7-19-812	TEL 03-5460-1760
東海・北陸支所	〒455-0027 愛知県名古屋市中区船見町1-39	TEL 052-613-0361
近畿・中・四国支所	〒559-0032 大阪府大阪市住之江区南港南5-2-48	TEL 06-6613-2990
九州支所	〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-85-14	TEL 092-631-1916
南九州支所	〒899-8605 鹿児島県曾於市末吉町二之方1828	TEL 0986-76-3638

名 称 公益社団法人 日本食肉格付協会
Japan Meat Grading Association (JMGA)
所在地 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-1-2
(NCO神田淡路町)



TEL 03-3257-0220 (代表)
FAX 03-3257-0224

